

令和元年度 地域説明会アンケートにおける主な意見等

1 SDGs の考え方は良いと思います。(よく知っていたので)

2 未来に向けての考え方は良いと感じます。

3 検証システムを。土地利用計画を綿密に。

4 イメージと市章の発想が良かった

5 昼夜間比率日本一をブランド化し、「帰ってきたくなるまち」をつくりましょう

6 なかなか 20 年後をイメージするのは難しいことだが、次世代の方へバトンタッチするのを見届け(見守り)ていきたい

7 大変な作業になるかと思いますが、より多くの市民の方の意見を取り入れ、理想の未来のための基本構想を策定していただきますようお願いいたします。

8 具体的な計画を楽しみにしています。市民としてできること、できるつながりを考えていきたいと思います。

9 理解しやすいような内容にしてほしい。具体例等を書き込む必要がある。

10 市役所図書館の通りからみずほ台駅への道路の整備
バス便の増加

11 総合計画についての内容がまだ難解な用語が使われているのではないのでしょうか。富士見市の持つ売りは何でしょうか。今後 20 年先に富士見市が目指したいものは何でしょうか。市民 1 人 1 人が明確にかつ自信を持って市外の人に伝えられるものを持つと、人々の理解が深まるものと考えます。売り物は、持続可能なもの、目指すものは発展、そのような位置づけで話し合いが進むと総合計画の目指すものが見えてくると思います。

実りある街づくりの学びは、現場で働く人々の夢を語ることで具体的なものが見えてくると思います。

富士見市 11 万人が 20 年先を夢見る運動を共有するキャンペーンを行ってはどうか。

SDGs は知られていないようだが、キャンペーングッズを作って言葉だけでも共有するということが必要である。